不登校「見守る」だけで大丈夫?

家庭でできる(10)・(30)・(3) カウンセリング も・(3・じ)

⊕.⊙. • • •

はじめに…3

Part1 わが子へのかかわり7つのポイント

##イント1 子どもの「感情」を言葉で温かく表現し、受け止める…8

ボイント2 小さく待つ…10

ポインF3 活動のバリエーションを広げる…12

ボイント4 リラックスできる機会をつくる…14

ポィント5 「否定プラス否定」ではなく、

「肯定プラス肯定」でかかわる…15

#172F6 「~しない」という状態に、肯定的な言葉をかける…17

#//ント7 学校へ「行く・行かない」はスルーする…18

おまけのポイント 親自身が自分を責めず、自分を認める…19

Part2 場面別10秒・30秒・3分カウンセリング

場面1 朝、子どもが学校に行けそうにない状況でのかかわり…22

10秒 子どもの感情を言葉で表現して伝え、反応を観察する…24

30秒 子どもが自分から要望を出すきっかけをつくる…26

3分 子どもが自分から行動するきっかけをつくる…27

場面2 朝の子どもの起こし方…30

10秒 カーテンを開ける…31

30秒 起床と登校を切り離して言葉かけをする…32

3分 朝の起こし方を決めて子どもに伝える…35

| 場面3 | 学校以外のことは話せても、 | 学校のことには触れられない場合…38

10秒 学校の配付物を見えるところに置いておき、本人に伝える…40

| 30秒 | 「学校のことを聞いていい? | と質問する…42

3分 親自身の子ども時代の話をする…44

▶場面4〈腹痛など身体症状の訴えがある場合…46

10秒(「つらいね」などと感情を言語化して受け止める…48

30秒 自分でお腹の痛いところを手でさするように促す…50

3分 子どものお腹などをさする…51

場面5 トラウマの影響かもしれない場合へのかかわり…54

10秒 感情を言葉でフィードバックする…56

)30秒(「考えるだけで不安になっちゃうね」と声をかける…57

3分 ─ 一緒に深呼吸する…59

場面6 ゲームがやめられず学校に行きづらくなっている場合…62

10秒(小さな良い反応に肯定的な言葉を返す…64

30秒 自分でやめられていることについて肯定的にフィードバックする…65

3分 自分でやめられていることについて話し合う…67

場面7 別室登校はできているが、

学校の話題で険悪になってしまう場合…70

▶10秒 話をしてくれること自体について肯定的にフィードバックする…72

30秒 感情を言葉で表現して伝える…74

3分 その後どうしたかを聴く…75

場面8 不登校の子のきょうだいが「ズルい」と言ってくる場合…78

▶10秒 「見てると、腹も立つよね」などと感情を言葉で表現して伝える…80

30秒 「特にどんなときにそうに思うの?」と聞いてみる…82

3分 自分なりの要望や期待について聞いてみる…83

場面9 暴言や暴力がある場合…86

▶10秒 やりとりが一往復でも増えるようなかかわりを工夫する…88

30秒 「イライラしちゃうよね」と本人の感情を温かく言葉にしてみる…90

3分 今できていることから広げる…91

場面10 自傷行為や過量服薬がわかったとき…94

10秒(「つらい気持ちと戦っているんだね」と伝える…96

30秒 「あなたには味方が必要だよね」と伝える…98

3分 「何がつらくさせてるのかなあ?」と聞いてみる…100

不登校「見守る」だけで大丈夫?

Part3 理論編「かかわり方の工夫」の背景を理解する

理論1 「2×2の表」で学校への肯定的な気持ちと 否定的な気持ちの表れ方に注目する…104

学校についての相反する気持ち…104 「2×2」の表から考える…105 まずは学校への否定的な気持ちを言葉で表現できるよう促す…107 否定的な気持ちを聞く意味…109

理論2 子どもが「~しない」という状況でのサポート…111

「~させようとする」のではなく、「~について話す」…111 小さく待つ…113 感情の言語化を促す…115 活動のバリエーションを広げる…116

エピロ-グ 子ども自身の"自分"を育てる

子どもの話から考えてみる…119 子どもに自分のことを話してもらう…122 小さなやりとりから"自分"を育てる…124

おわりに…126

本文イラスト:岡本愛子